

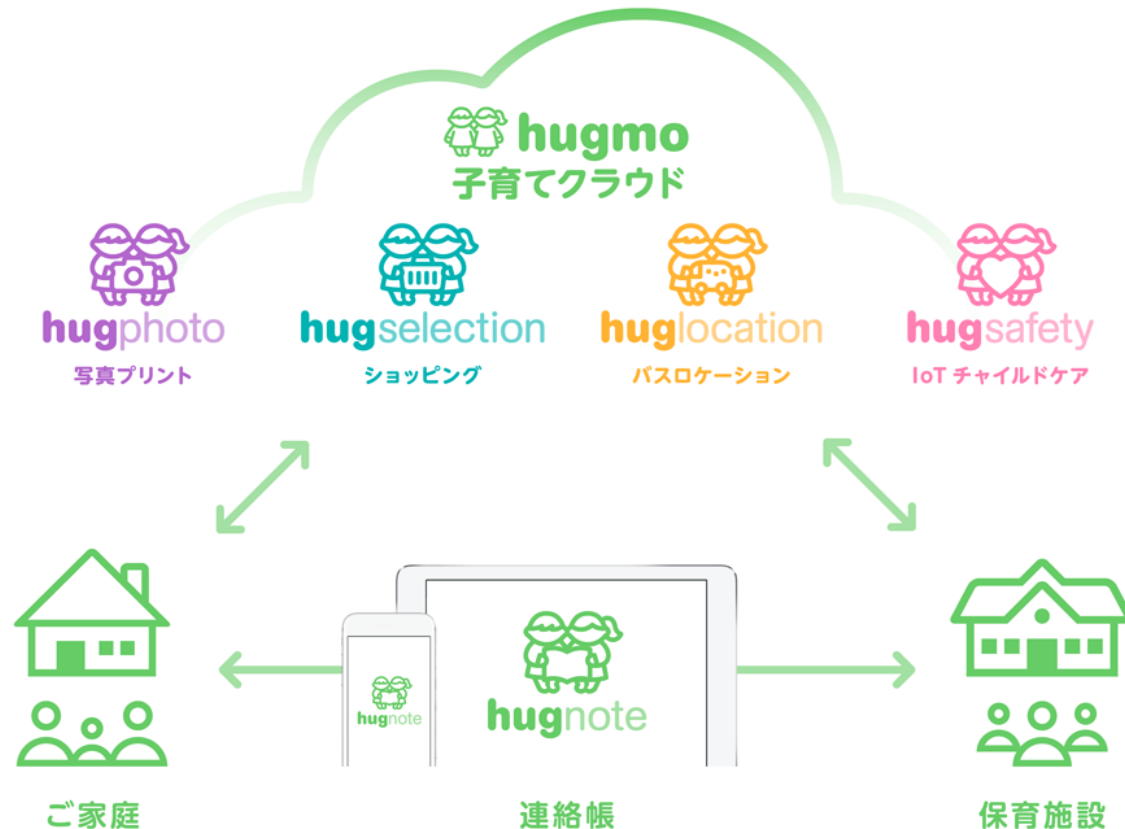
hugsafetyスマート検温サービス

株式会社hugmo



hugmo (ハグモー) とは

未来を創る大切なこどもたちのために、
子育てを最高にワクワクする楽しいものになりたい



hugmo (ハグモー) は、
ICTによる情報革命を通じて
こどもを預かる施設と家庭、
そして大切なお子さまへ
便利で安心・安全なサービスを
提供しています。



様々なIoT機器とhugmoのクラウドで こどもの健康を管理、トラブル・事故の予防を強化

午睡見守りサービス

呼吸に伴う体動をリアルタイムにモニターするIoTセンサーがこどもの午睡を見守る保育者をサポート



- ✓ 睡眠中の安全対策
- ✓ 保育者の負担軽減

スマート検温サービス

毎日の検温を劇的に効率化
こどもたちの体温の変化を素早く検知・お知らせ



- ✓ こどもの健康管理
- ✓ 保育者の負担軽減



ハグセイフティ

hug safety

スマート検温サービス

2019年10月より販売開始



保育施設の「検温」にかかる時間

子ども1人につき 年間6時間

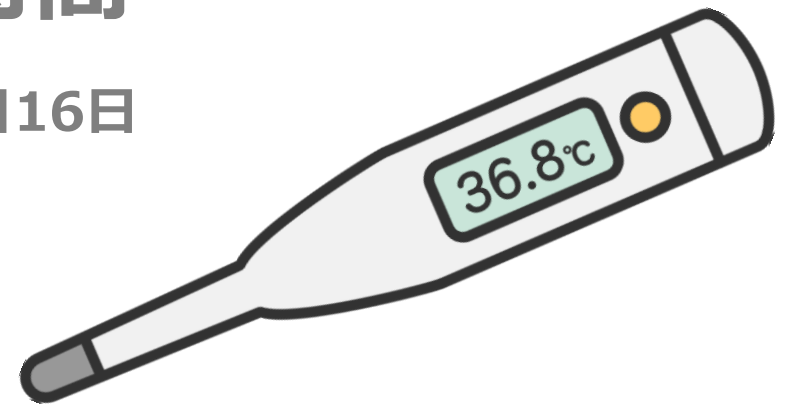
50名の保育施設の場合 年間300時間

30秒 × 3回 × 240日 = 6時間

※概算 週5日×52週-祝日16日

測定 約25秒
記録 約5秒

※当社調べ





hugsafety スマート検温サービス 毎日の検温を劇的に効率化



hugsafety スマート検温の仕組み

わずか3秒で検温、体調変化の兆候を保育者へ知らせます

わずか3秒
額にかざすだけ！



スマート体温計



検温結果を
アプリへ連携
(Bluetooth)

hugmoクラウド基盤



連絡帳アプリへ
連携も可能

閾値を超えると
アラート通知

hugsafetyアプリ



hugnoteアプリ

hugsafety スマート体温計の特徴

スピード検温、保育者の負担を大幅に軽減



◇額にかざして3秒

1回あたりの検温時間は約3秒。
額にかざすだけで、脇に固定する必要がありません。※
検温データはアプリを通してクラウドへ登録されます。

◇非接触型で衛生的

直接身体に触れないので、ウィルス感染のリスクを低減。
集団生活の保育施設に適しています。

◇温度計モード搭載

温度計モードなら、浴温、ミルク、離乳食等の温度を測定することもできます。

※人体の体表面や物から放射されている赤外線を、赤外線センサーで非接触で測定します。
体温計モードでは、舌下温に換算して表示します。

hugsafety 検温アプリの特徴

体温計の検温値を連携、記録と共有を効率化



◇体温変化をグラフで表示

日単位、週単位の平均体温をグラフで表示。体温の変化を一目で把握することができます。

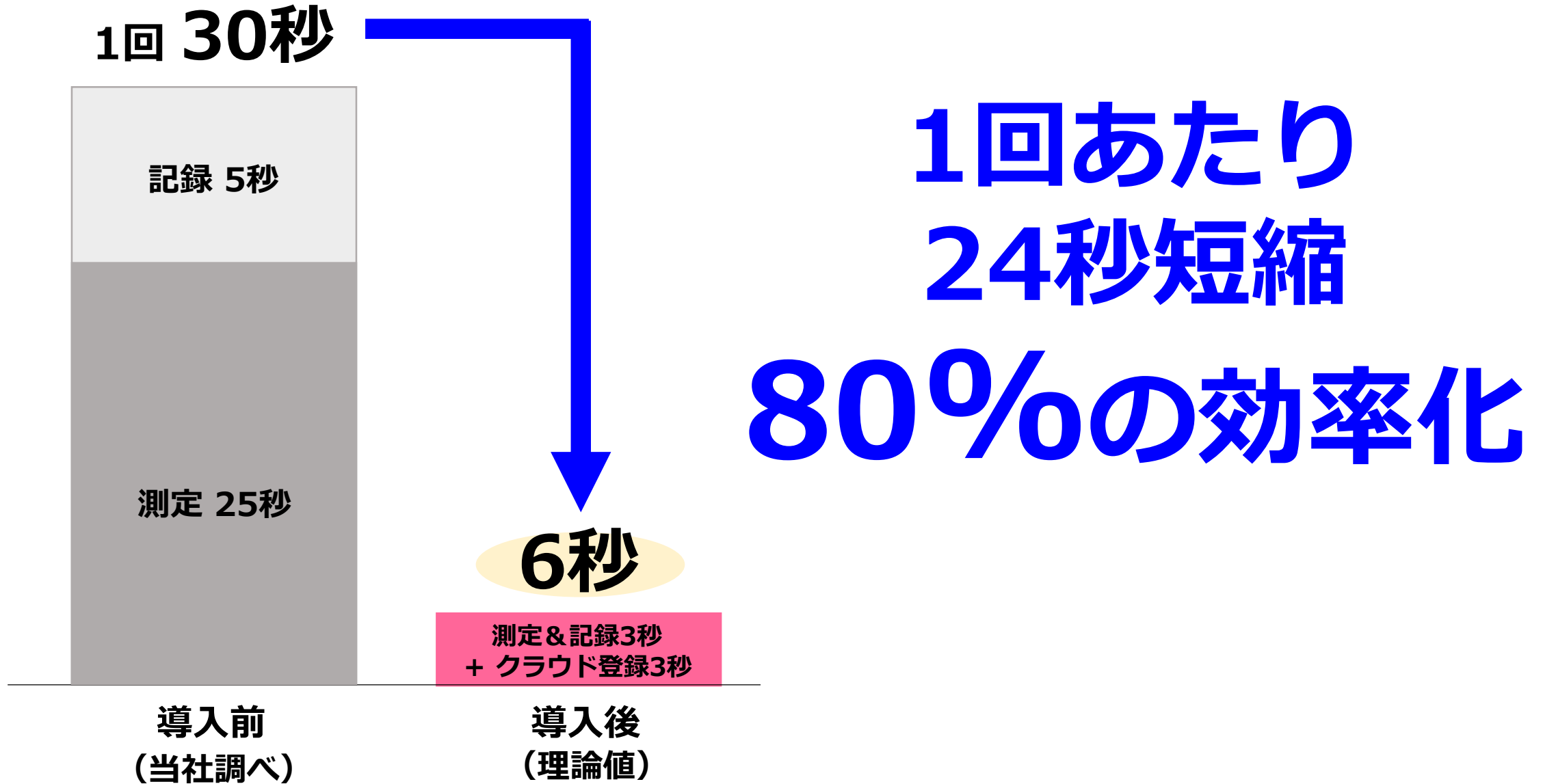
◇発熱時はアラートで通知

閾値を超えたときには保育者へアラートでお知らせ。熱性けいれん等のメモ登録もでき、職員間の情報共有が可能です。※閾値は個人または月齢単位で設定可能

◇hugnote連絡帳と連携

hugnoteと連携しているため、検温データを連絡帳に1タップで反映することができます。もちろん、園児情報を新たに登録する必要もありません。

スマート検温サービス 導入効果



料金

提供料金

税抜き

		初期費用	ランニングコスト	
			年間契約の場合 年額費用	月契約の場合 月額費用
クラウドサービス hugsafety 提供元：株式会社hugmo	午睡見守り + スマート検温	30,000円／施設 <small>既に午睡見守り または スマート検温を契約済 の施設が、いずれかを追加申込の場合、 新たに初期費用はかかりません</small>	150,000円／施設	15,000円／施設
	スマート検温のみ		50,000円／施設	5,000円／施設
hugsafety スマート体温計 製造販売元：ヒュービディックジャパン株式会社		通常11,000円 ↓ 期間限定※ 9,000円／本	-	-

※2020年3月末までにご契約の場合に限ります

スマート検温サービス 導入費用 一例

税抜き

6本購入の場合（1本×6クラス）

		hugsafety			参考) A社の場合			
		単価	数量	金額	単価	数量	金額	
午睡見守りサービス ご契約済の場合	初期費用	体温計	9,000円	6	54,000円	15,000円	6	90,000円
		クラウド	-	1	追加費用なし※	-	-	-
	年額費用	-	1	追加費用なし※	9,000円	6	54,000円	
初年後 合計		54,000円			144,000円			

スマート検温のみ ご契約の場合	初期費用	体温計	9,000円	6	54,000円	15,000円	6	90,000円
		クラウド	30,000円	1	30,000円	-	-	-
	年額費用	50,000円	1	50,000円	9,000円	6	54,000円	
初年後 合計		134,000円			144,000円			

※hugsafety午睡見守りサービスのクラウド利用料（初期費用30,000円、月額費用15,000円）に含まれます

導入までの流れ

Step 1 お申込

申込書をご送付ください。

Step 2 出荷／開通

体温計の出荷日をご連絡の上、手配いたします。
出荷日に合わせて、hugsafetyクラウドサービスを開通します（初月無料）。

※2019年10月下旬以降 順次。
※在庫状況により異なります。

Step 3 初期設定

体温計が届きましたら、hugsafetyアプリのダウンロード、およびhugnoteでの園児登録を行ってください。

既にhugnoteをご利用の場合、再度の園児登録は不要です。

ご利用開始

目安 2~4週間 ※在庫状況により異なります。

hugsafety用 スマート体温計 製品仕様

項目	詳細説明
医療機器分類	管理医療機器
一般的名称	皮膚赤外線体温計
販売名	非接触赤外線体温計 800
型式名称	HFS-800 / HFS-800B
認証番号	230AFBZX00073000
測定温度範囲	体温計モード：34.0℃～42.5℃ 温度計モード：0℃～100℃
最大許容誤差	±0.2℃
使用環境	温度：15℃～40℃ 湿度：15%～90%
輸送および保管環境	温度：-25℃～70℃ 湿度：15%～90%
最小表示単位	0.1℃
寸法	135 × 30 × 30 mm
質量	約50g（電池を除く）
電源	単4アルカリ乾電池2本
使用回数	約2,500回
付属品	マニュアル、電池2本
測定部位	額の中央からこめかみ



無線通信に関する仕様

無線設備の種別	2.4GHz帯 高度化小電力データ通信システム
使用周波数帯域	2,402 MHz ~ 2,480 MHz
空中線電力	0.001 W
使用電源	DC 3V
製造業者	HuBDIC CO., LTD.

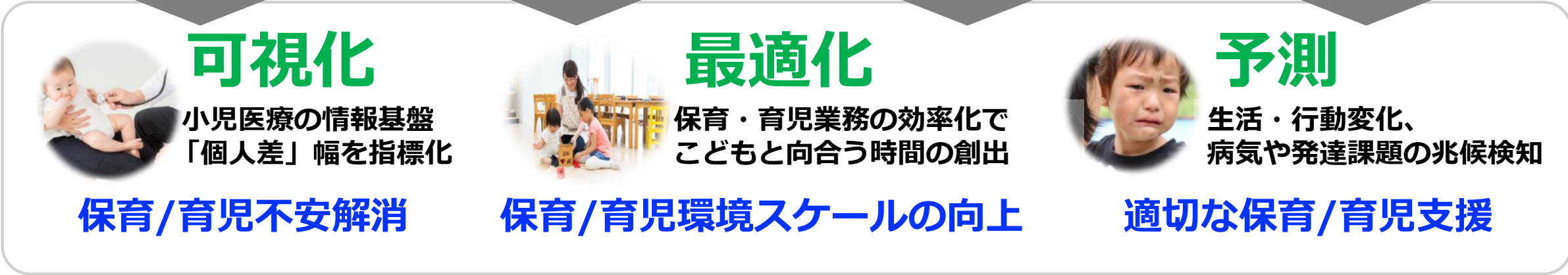
hugmoが目指す
ICT・IoT活用による
新しい育児・保育インフラ



ICT・IoT活用による新しい育児・保育のインフラ



hugmoクラウド基盤 **ビッグデータ × AI**



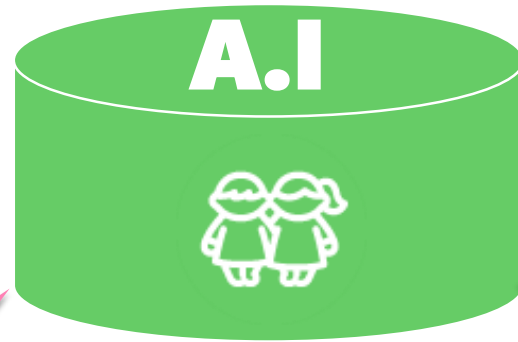
子どもの健康状態をクラウドで一元管理

hugsafety

「午睡見守りサービス」
睡眠データ



「スマート検温サービス」
検温データ



hugmoクラウド

毎日のデータを計測・解析

異変・異常時の注意喚起
個人差「幅」の指標化

小児医療の情報基盤
育児・保育の不安解消

hugnote

活動/体調



食事



成長記録



病気

排便



未来を育くもう。ハグモー!

hugmo